



2015年(平成27年)1月28日発行

No.64

# 群私幼PTA連合会

発行人  
菅原 豪

事務局／〒371-0854 前橋市大渡町1-10-7 県公社総合ビル6階  
TEL.027-280-6206 FAX.027-280-6208  
群馬県私立幼稚園協会ホームページアドレス [www.gunshiyou.jp](http://www.gunshiyou.jp)



やきいも！やきいも！おいしいな！！



## 第29回全日本私立幼稚園PTA連合会全国大会

第29回全日本私立幼稚園PTA連合会全国大会（河村建夫会長）が、「次代（あす）を担う子どものために～家族の絆に心ゆたかな子～」を主題に掲げ盛大に執り行われました。

開会式後は、中山伸一文部科学事務次官の日本のこれからへの教育ビジョンについての記念公演も開催されました。

## もくじ

- 2 あいさつ 群私幼P連会長  
群私幼協会副会長
- 3 全日私幼P連全国大会  
子育てセミナー／前橋・高崎
- 4 子育てセミナー／  
伊勢崎・太田・藤岡・大泉
- 5 特集 我が家の子育て体験
- 6 おすすめハンドメイド・私のおすすめ簡単料理  
編集後記

## 「元気の源」

群馬県私立幼稚園PTA連合会

會長菅原豪



新年あけましておめでたございます。  
しあわせを続けた楽しい年末年始のイベント

# 迎春 あいさつ

# 「心の日」

群馬県私立幼稚園協会

卷三



かつたですか?」「ふうめじしたか?」の  
問い合わせに、3歳からの歳までの園児た  
ちから間髪入れずに「ハイー」の歓声が  
響いてきます。瞬時におけぬ言葉の返し  
です。「ハイーだ、こうやつ、ひなねー」  
と伸び返すや「友だちが泣いていたら助  
けいやね」「お母さんの洗濯なんかを手伝  
い」「etc…」おれども最初からいよいよも  
でこ駄菴したやどりたちの成長レベルを  
実感つる。

かつたですか?」「いらっしゃったか?」の  
問い合わせに、3歳からの歳までの園児た  
ちから間髪入れずに「ハイー」の歓声が  
響いてきます。瞬時における言葉の返し  
です。「ハイー、ふふやつ、じこねー!」  
と再び返すや、「友だちが泣いていたら助  
けいやる」「お園さんの洗濯なんかを手伝  
い」「etc…」まさに4月当初からの「ま  
でに変容した子供たちの成長レベルを  
実感します。

特に言葉を通したやり取りからは発達  
の様子が浮き彫りにされます。幼児期に  
は口端生語の中で「聞く」と「話す」と

が重要視され、自分の気持ちを言葉で表現する楽しさや他者と伝え合う喜びを十分に味わいながら生活に必要な言葉を徐々に理解していきます。園生活は、先生や友だちと心を通わせるにふさわしい経験の連続です。

の在りようが問われます。今や保育は低年齢、長時間の傾向が強まり、子育てのお手伝いも全般に「量的」拡大しています。しかし形として見えたる支援機能や制度が多様化する一方で、なかなか見えにくい「やどわらしへ生きようとする姿を保障する」と「質的」向上は欠かせません。

新しい春のさきがけとして、「心の田」をしつかりもつて、子どもたちの健やかな成長を願うばかりです。

「心の田」  
群馬県私立幼稚園協会  
副会長(研究部長)  
**柳晋**  
かつたですか?」「いらっしゃったか?」の  
問い合わせに、3歳からの歳までの園児た  
ちから間髪入れずに「ハーハー」の歓声が  
響いてきます。瞬時における言葉の返し  
です。「ハーハー、ふふふう、むむむ~」  
と再び返すや「友だちが泣いていたら助  
けいやる」「お母さんの洗濯なんかを手伝  
う」「etc...」まさに4月当初からいこま  
でに変容した子どもたちの成長レベルを  
実感します。  
特に言葉を通したやり取りからは発達  
の様子が浮き彫りにされます。幼児期に  
は日常生活の中で「聞く」と「話す」と

たかにとつては、日々が経つのはあつといつ間ですかれど、当の子どもたちはその僅かな期間でさえ日々心身共に大きく成長しています。

過ぎ去った1学期、2学期の様々な園の行事を通じてみなさんもそれを感じたのではないでしょうか。特に運動会、表現発表会などでは我が子の成長を目の当たりにして大いに感動し、親子一緒に喜

では絶対に気が付く事の無かつた幼稚園との関わりを、PTAの本部役員として行事に直接携わるという願つてもない機会を得られ、愛情あふれる園長先生と沢山の先生たちが協力して園児一人一人の個性に合わせて熱心に取り組んでいる姿を垣間見ることが出来ました。

そしてその光景は群馬県内どの私立幼稚園でも、日々繰り返されている事と想像

不安とが入り混じっているかもしません。  
ですが、私たち大人の「元気の源」である子どもたちの輝きや笑顔がこの先も続くように、みんなの幼稚園を始めとするこの群馬県私立幼稚園P-T-A連合会、群馬県私立幼稚園協会が一緒になつて盛りたてていきましょう。

んだ事でしょ。

像でもある。

そうです。私たち大人の「元気の源」は子どもたちの光り輝いている瞬間です。

いよいよ来年度から子ども・子育て支援新制度が始まると伝え聞いています。

でも、私は上の子どもたちの幼稚園生活

みなさんもこの新制度について期待と

年明けの始業日のことです。「冬休みはたくさん遊びましたか?」「病気にならな

特に言葉を通したやり取りからは発達の様子が浮き彫りにされます。幼児期には日常生活の中で「聞く」と「話す」という

では必要に応じ、物心両面から手を差し伸べ、そつと応えてあげられる人的環境

# 第29回全日本私立幼稚園PTA連合会全国大会



後半の講演では、幼児期の質の高い教育を『受けた人』と『受けていない人』とでは将来の年収や社会的貢献度、犯罪率が違う。教育に投資し、

の日3日、東京のホテルオークラにて第29回全日本私立幼稚園PTA連合会全国大会が開催され、群馬より園長先生やPTA会長の方々12名の参加でした。受付にて「衆議院」「参議院」「報道陣」「幼稚園関係」とあり、会場は1000人規模、だったでしょうか。来賓も「内閣総理大臣 安倍晋三」「文部科学大臣 下村博文」「森喜朗」「中曾根弘文」先生といった錚々たるメンバー、国会議員の先生方のご紹介だけでも30分ちかくかかるくらいの大きな大会でした。それだけの先生方が想いを入れていいことは…。『これから日本の日本を創り上げるやうじむちの教育』。

の日18日前橋市民文化会館にて、前橋市私立幼稚園PTA連合会主催の子育てセミナーが開催され、「母親だからできる」と「子育ての落とし穴」と題し、花まる学習会代表である高瀬正伸氏の講演がありました。学習塾の講師経験、ご自身の幼少期から青年期への体験等、楽しく解り易くお話を頂きました。子どもの時間軸を意識した子育てをする。幼児期のツノを折らない。思春期は師匠、同性の親の存在が重要。母親はがんばり過ぎない。わが子を心配する思いだけで十分。等、為になるお話が盛り沢山でした。私は2人の息子がいますが、この講演に巡り合えて本当に感謝しています。年長の次男にはカブトムシなんだから仕方ないと納得することもしばしば。足を入れ始めた小の長男の反抗期でさえも、「まあ、いいっしゃ」と笑つて迎え入れられぬま」させさせて頂きました。



9月10日、高崎市文化会館にて、高崎市私立幼稚園父母の会連合会主催の子育てセミナーが開催されました。

開会後は、全国各地を精力的に回つているあべコロッケさんとあきらちゃんをお招きし、歌や講話によるセミナーがありました。

お2人の巧妙なお話・身振り手振りを交えての歌や遊びがとても楽しく、私たち親が童心にかえり「楽しむ」事の大切さを教えられました。

また、子どもの持つている可能性を引き出すのも親の役目・子どもにたくさん愛情を注いであげる自分に自信が持てる・子どもらしさ、その感性を大切にする・落ち着いて話をして聞く・褒めてあげるなど、心に響く言葉がいくつもあり、笑いあり、感動あります。この有意義な時間を過ごすことが出来ました。



## 各地区子育てセミナー

**前橋地区** わかくさ幼稚園  
羽柴 千年

**高崎地区** 長野幼稚園  
吉井 玲佳

**吉井 玲佳**

## 伊勢崎地区

田部井幼稚園

諏訪佐智子

11月22日、伊勢崎市民プラザにて、伊勢崎佐波私立幼稚園PTA連合会主催の「幼児の幸せを考える集い」が開催されました。今年度は、大泉保育福祉専門学校講師の仁井田千寿先生をお迎えし、「親子でからだあそぶからだをあそぶ」をテーマに、何園かの年長園児、保護者の総勢440名で、からだを動かしながらの講演になりました。

からだを動かし始めるごとに、広くて少し寒かった体育館も、あつとう間に暑くなりました。幼児期に基本的な動作をしつかり行うことが、小・中・高生になつた時の運動能力のアップにつながるのです。

親子ペアでからだあそびをしている子がみんなうれしそうで、終わつた後に感想を聞くと、どの子も「楽しかった」と言つていました。とても楽しい親子の時間でした。



## 太田地区

第一ひかり幼稚園

菅原 豪

11月4日、太田市学習センターにて私立幼稚園PTA連合会、私立幼稚園協会主催の第10回太田市立幼稚園教育振興大会並びに子育てセミナーが開催されました。

振興大会では幼P連柳会長の挨拶や太田市長清水様からお祝いの言葉と子育て新制度について、市の対応等のお話がありました。

ジョイントコソサーチでは講師として歌のお姉さん・お兄さんとして知られている岡崎裕美先生、たいろいろお先生の素敵な歌声を披露して頂きました。

岡崎先生は手話で歌う「大きな古時計」、手遊びの「忙しい仕事」等会場と一緒に行つたが、小・中・高生になつた時の運動能力のアップにつながるなりました。



## 藤岡地区

鬼石幼稚園

森村 法子

の月11日藤岡市民ホールにて、藤岡市私立幼稚園PTA連合会主催の「子育てセミナー」を開催致しました。

自然農法事業団の山田和先生を講師にお招きし「オーガニックでキッキンガーデン」と題し講演と実技を楽しみました。

自然農法とは、化学肥料・農薬を一切使用しない栽培方法です。自然農法で育てられた野菜は、野菜本来のもつている生命力が強く、収穫後も腐らず枯れることが、可食部が大きく成長していくこと、など5点、土の役割の大切さを教えて頂きました。講演の後は、参加者全員でランナーに「ルッコラ」の種をまきました。子ども達と大切に育てたルッコラは、ゴマの風味が強く、とてもおいしかったです。「大切な家族の身体は、健全な土の栄養ときれいな水で満たしてあげましょう」と言うお言葉を頂き、「食」について改めて考えることができました。



## 大泉地区

認定こども園松原幼稚園

高木 友紀



平成27年2月20日、大泉町文化むら小ホールにて、大泉町私立幼稚園PTA連絡協議会主催子育てセミナーを開催します。健康に役立つ実践的な食養法の第一人者として、新聞・雑誌などでも活躍し、ベストセラーとなりました『粗食のすめ』の著者、幕内秀夫先生をお迎えし「じょぶな子どもをつくる基本食』をテーマに講演をして頂きます。

食生活を形成する上で、大事な幼児期に焦点を当てながら、私達日本人の体に合っている「食」の在り方を解り易く、かつ、具体的にお話して下さいます。誰もが今日から始められるシンプルな食生活実践法は、あふれる食情報に振り回されない『食の原点』が見えできます。大切な子どもの毎日の食生活を一緒に考え直してみませんか。幕内先生の楽しく身につくお話を是非お聞き下さい。

## 「貴重な時間」

吉井玲佳  
(高崎市)

我が家の中では、成長も言葉の発達も早く、手のかからない女の子でした。逆にこの歳上の長男はとても手のかかる子で、普段からつらつら足元の生活になりがちでした。

そんな手のかからない娘が年中児になりました。我儘を嘗めたり夜に寂しくじるようになりました。しかし娘は兄と自分への違いを敏感に感じ取り寂しさを感じていたのかもしれません。それから出来ただけ娘の話に耳を傾け、2人だけ過ごす時間を作るようになりました。

手のかからない娘は、子どものサンを見逃さず親が気を付けて、見てあげなければいけない…そんな事に改めて気付かされました。

娘の娘も今は年長児。先日の生活発表会では見事に人魚姫になりきって遊戯を披露してくれ満足そうな笑顔を見せてくれました。

これからもよどむく過ごす時間を大切にして娘の笑顔を見続けていきたいです。

## 「や細いを楽しむ」

大谷剛  
(桐生市)

14年前、私は父親になりました。想像を遥かに超えるほど愛おしい感動ものでした。現在は4人のや細いに恵まれて、本当に幸せな毎日を送っています。父親として関わる中で一番の自信になつていふ事、それは子どもと遊ぶ時は体を使つてダイナミックに遊んでスキッピングをはかる事です。電車・ねたぶ・馬とび・逆立など)です。や細いもはみんなそつなのかもしぬせんが、我が家は高い所からのジャンプが大好きです。私が横にならぶとおぐかけ寄つてしまふが遊びだします。や細いもを育てるのは、体力が必要だと感じます。でも私自身子ども達と馬とびをしてると樂しまずです。

## 「鼓笛を通じて」

庭野雅美  
(沼田市)

次女の通う幼稚園では年長組全員が何らかのパートを受け持つ鼓笛演奏が行われます。親から見るとこつまでも幼い次女、このや細いものかと不安でした。楽譜をもりつし家でも練習しましたが、最初の幼稚園の歌のパートでも「弾けない」と泣いていました。しかし、自宅と幼稚園で毎日練習していくたゆみ、「簡単になった!」と突然言い出しました。でもなかつたとしても何度も練習すれば簡単ですね。この経験が次女にはなかつたのですが、毎日の鼓笛の練習を通じて実際に経験あるや細いがきました。

## 「や育て親育て」

柳和佳  
(太田市)

有難いことに3人のや細いがおりますが、改めて思ふ出しあり、や育てといらかのパートを受け持つ鼓笛演奏が行われます。親から見るとこつまでも幼い次女、このや細いものかと不安でした。うちのや細いの出産や体調不良、仕事で留守の時の炊事や弁当作りはやっています。男親の弁当ですから、色氣やかわいさの微塵も無く、キャラ弁などもあり得ません。でもこんな「アツ」した弁当でも美味しくと言つて残さず食べしてくれる子どもたちに大変感謝しております。朝の園バス待ち、幼稚園の迎えも出来るだけ時間を作るようにしてます。何気ない日常会話や園生活の話が出来るのせんなり時ぐらつたので大切にしています。や細いもが成長していくことは、多くの成功体験が必要だと腹をもつた。今回、この鼓笛に関わったすべての園児たちが、大きな成功体験を得られたと、幼稚園の先生方に本当に感謝しております。

# おすすめハンドメイド

## 「ガーゼマスク」

折りたたんで2カ所縫つだけなので、簡単につくれます。

種類	できあがり	裁断サイズ
大人用	縦約5cm 横約3.5cm	縦19.0cm 横4.0cm
子ども用	縦8.5cm 横12.0cm	縦17.0cm 横36.0cm

### ☆材料

- ダブルガーゼ
- 右の図を参考に裁断
- マスクゴム
- アイロン
- 縫い糸
- 左右対称になるように、反対側も//シ
- マスクにひもを通して、結び目を中心に入れて完成です。



(のびのび幼稚園 前田 珠紀)

に折り、アイロンをあてます。  
④で折った場所に折端より2~3mm程内側に//シンをかけ、アイロンをあてます。

# 私のおすすめ簡単料理

## 「まいたけじはふ」

### ●材料 (1合分)

- お米
- ・まいたけ
- ・油揚げ
- ・サラダ油
- ・おでんの素
- 一袋

### ●作り方

- お米を研ぎ、水に浸しておく。
- フライパンを熱し油を入れ、まいたけと油揚げを炒め粗熱を取っておく。
- お米におでんの素を入れ軽くかき混ぜ、(2)を入れて炊く。

同じ材料で3合分も作れます。その場合はお醤油を少し足す。

☆人参、椎茸などお好みの材料をプラスしてもOKです。  
☆味付け失敗なしのまいたけじはふ、お試しあれ!!

(櫻丘幼稚園 千本木美実)



現在長男が登園している幼稚園に、自分が30数年前通っていました。正直その当時の記憶はつゝ覚えて、普段は辛うじて残っている「珍重を見た時に「このこんな事もあったかな?」と思いつかずいいのです。縁があり自分の子どもも自分が通った幼稚園にお世話になり、保護者として役員もやうせていたら、会議などで園舎に行くと、不思議な事に当時の記憶がよみがえることがあります。それまで忘れていた担任の先生の名前や、椅子を引きずり回してピアニアにぶつけたことなど、その時の場面が頭をよぎります。とても懐かしくなんだか嬉しい気持ちになりました。またこの幼稚園に関われて本当に良かったと思つた瞬間でした。

誰にも通園通学した学び舎はあると思いますが、この様な不思議な経験はどうでしょうか?次の世代、さらにまたその次と、これからも末永く名私立幼稚園の歴史と伝統が続きますよう願つております。

④ 布の端が上になつた布端を1cm程内

(静和第一幼稚園 伊藤 潤)

